



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー  
 コード番号 7717 URL <https://www.vtec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 杉本 重人

問合せ先責任者 (役職名) 社長室IRグループ長 (氏名) 吉村 省吾

TEL 045 - 338 - 1980

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日

2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	54,322	24.7	5,707	65.7	6,209	63.0	3,277	69.9
2019年3月期	72,132	9.2	16,628	32.5	16,767	35.5	10,901	39.1

(注) 包括利益 2020年3月期 3,908百万円 (68.2%) 2019年3月期 12,303百万円 (39.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	338.99		11.9	8.0	10.5
2019年3月期	1,108.74	1,100.86	47.4	23.1	23.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 43百万円 2019年3月期 36百万円

(注) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	75,146	29,361	37.7	2,928.74
2019年3月期	80,304	27,985	33.4	2,776.16

(参考) 自己資本 2020年3月期 28,319百万円 2019年3月期 26,844百万円

(注) 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	7,853	3,828	4,074	11,981
2019年3月期	6,531	2,617	6,385	19,716

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		160.00		160.00	320.00	1,566	14.4	6.8
2020年3月期		80.00		40.00	120.00	1,160	35.4	4.2
2021年3月期(予想)		60.00		60.00	120.00		38.7	

(注) 1. 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	0.6	6,000	5.1	5,800	6.6	3,000	8.5	310.25

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期	10,057,600 株	2019年3月期	10,057,600 株
----------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期	388,111 株	2019年3月期	388,000 株
----------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数

2020年3月期	9,669,509 株	2019年3月期	9,832,552 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	47,931	26.0	4,925	65.0	5,654	63.1	3,709	66.2
2019年3月期	64,768	15.0	14,083	38.0	15,328	37.2	10,963	38.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	383.59	
2019年3月期	1,114.98	1,107.06

(注)当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	66,977	25,947	38.7	2,682.66
2019年3月期	72,667	23,785	32.7	2,459.01

(参考) 自己資本 2020年3月期 25,939百万円 2019年3月期 23,777百万円

(注)当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、中国国内で始まった新型コロナウイルスの世界的な大流行により経済活動が損なわれ、過去に前例のない規模と速さで後退に転じました。

米国では、3月に国家非常事態が宣言され、外出規制等の感染対策が全米各地で実施される中、サービス業を中心に経済活動が停止し個人消費及び設備投資は大幅に落ち込みました。

中国では、湖北省で都市封鎖や外出規制が4月上旬まで実施された他、各地で厳格な感染防止対策がなされ経済活動が極度に落ち込み、小売売上高や固定資産投資は極端に減少しました。一方、徹底した感染対策により、感染者数はピーク時と比べ大幅に抑制されつつあり、経済活動再開の兆しも確認されました。

国内においては、感染者数急増に伴う外出自粛や世界的な景気後退の懸念から個人消費及び設備投資は低迷しました。

フラットパネルディスプレイ(FPD)市場においては、当社の主要顧客である中国大手FPDメーカーの多くが、厳しい感染対策の影響を受け、パネル製造を縮小すると同時に新工場及び新規の生産ラインについて立上げの延伸を決定した一方で、一服していた設備投資の商談に動きがありました。

当連結会計年度の当社グループの連結業績につきましては、売上高は543億2千2百万円(前年同期売上高721億3千2百万円)、営業利益は57億7百万円(前年同期営業利益166億2千8百万円)、経常利益は62億9百万円(前年同期経常利益167億6千7百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は32億7千7百万円(前年同期親会社株主に帰属する当期純利益109億1百万円)となりました。

当連結会計年度の当社グループの受注金額は、225億3千2百万円(前年同期474億3千万円)となりました。この結果、当連結会計年度末の受注残高は591億4千5百万円(前年同期909億3千5百万円)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ82億4百万円減少し、664億9千4百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が77億3千4百万円、「受取手形及び売掛金」が13億8千5百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ30億4千5百万円増加し、86億5千1百万円となりました。主な要因は、「機械装置」が35億5千9百万円、「のれん」が12億5千5百万円増加し、「建設仮勘定」が20億1百万円減少したことによります。

この結果、資産は、前連結会計年度末に比べ51億5千8百万円減少し、751億4千6百万円となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ139億7千7百万円減少し、365億3千9百万円となりました。これは主に、「支払手形及び買掛金」が44億9百万円、「前受金」が41億1千7百万円、「未払法人税等」が30億7千2百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ74億4千3百万円増加し、92億4千4百万円となりました。主な要因は、「長期借入金」が75億2千9百万円増加したことによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べ65億3千4百万円減少し、457億8千4百万円となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ13億7千5百万円増加し、293億6千1百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が17億3千万円増加し、「為替換算調整勘定」が2億5千5百万円減少したことによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、77億3千4百万円減少し、119億8千1百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、78億5千3百万円となりました。資金の取得は、主に、税金等調整前当期純利益62億4千5百万円、売上債権の減少15億4千7百万円、減価償却費8億5千8百万円により、資金の使用は、主に、仕入債務の減少58億8千5百万円、法人税等の支払額55億7千1百万円、前受金の減少44億7千9百万円によります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は38億2千8百万円となりました。資金の使用は、主に、有形固定資産の取得による支出19億6千万円、連結の範囲の変更に伴う子会社株式取得による支出9億8千2百万円、関係会社株式取得による支出9億1千8百万円によります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は、40億7千4百万円となりました。資金の取得は、主に、長期借入金の純増額91億4百万円により、資金の使用は、主に、短期借入金の純減額25億2千5百万円、配当金の支払額15億4千7百万円、非支配株主への配当金の支払額9億4千6百万円によります。

## (4) 今後の見通し

次期のフラットパネルディスプレイ（FPD）市場は、中国を中心に設備投資が継続されると見込まれるものの、新型コロナウイルスの世界的な大流行によるFPD最終需要への影響は未だ不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、2021年3月期の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス流行の影響による2022年3月期への納期延伸等の可能性に鑑み、現時点では、売上高54,000百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益6,000百万円（前年同期比5.1%増）、経常利益5,800百万円（前年同期比6.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益3,000百万円（前年同期比8.5%減）を見込んでおります。

なお、当社の主力製品であるFPD用装置の輸出販売は、主に円建てで行われております。一部、外貨建て取引も行っておりますが、必要に応じて受注時に為替予約を付し、為替変動リスクをヘッジしており、装置販売に関する為替レート変動による影響は軽微と見込んでおります。

※次期の業績見通しについては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素により業績予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益処分に関する基本方針としては、将来の更なる事業拡大に向けたM&A、設備投資、研究開発投資や経営基盤強化のために必要な内部留保の充実を勘案した上で、配当の安定性、継続性、及び配当性向等を考慮し、経営成績に応じた利益還元を行っていく方針としております。

この方針のもと、2020年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり40.00円の配当（中間配当金80.00円を含め年間120.00円）実施する予定であります。

次期の配当金につきましては、1株当たり年間120.00円とする予定であります。

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
当期 (2020年3月期)	80.00円	40.00円	120.00円
次期 (2021年3月期)	60.00円	60.00円	120.00円

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,836	12,101
受取手形及び売掛金	25,518	24,132
電子記録債権	240	368
商品及び製品	171	123
仕掛品	22,756	23,126
原材料及び貯蔵品	1,101	1,605
その他	5,268	5,317
貸倒引当金	△194	△279
流動資産合計	74,699	66,494
固定資産		
有形固定資産		
建物	526	654
減価償却累計額	△199	△279
建物(純額)	326	374
機械及び装置	1,877	5,437
減価償却累計額	△1,777	△2,273
機械及び装置(純額)	100	3,164
工具、器具及び備品	1,767	2,322
減価償却累計額	△1,197	△1,603
工具、器具及び備品(純額)	569	718
建設仮勘定	2,210	209
その他	73	78
減価償却累計額	△6	△6
その他(純額)	67	71
有形固定資産合計	3,274	4,539
無形固定資産		
のれん	49	1,304
特許権	64	46
その他	75	159
無形固定資産合計	189	1,511
投資その他の資産		
関係会社株式	488	1,177
投資有価証券	75	50
繰延税金資産	1,060	888
その他	550	517
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	2,141	2,600
固定資産合計	5,605	8,651
資産合計	80,304	75,146

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,505	8,095
電子記録債務	6,393	5,051
短期借入金	2,450	200
1年内返済予定の長期借入金	321	2,545
未払金	1,221	796
未払法人税等	3,188	115
前受金	22,320	18,202
賞与引当金	430	369
製品保証引当金	858	769
受注損失引当金	68	70
その他	758	322
流動負債合計	50,517	36,539
固定負債		
長期借入金	1,332	8,861
繰延税金負債	199	104
退職給付に係る負債	198	184
資産除去債務	71	93
その他	0	0
固定負債合計	1,801	9,244
負債合計	52,318	45,784
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,847	2,847
資本剰余金	2,974	2,974
利益剰余金	23,227	24,958
自己株式	△2,125	△2,126
株主資本合計	26,924	28,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
為替換算調整勘定	△79	△335
その他の包括利益累計額合計	△80	△335
新株予約権	7	7
非支配株主持分	1,133	1,034
純資産合計	27,985	29,361
負債純資産合計	80,304	75,146

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	72,132	54,322
売上原価	46,988	39,200
売上総利益	25,144	15,122
販売費及び一般管理費	8,516	9,415
営業利益	16,628	5,707
営業外収益		
受取利息及び配当金	18	18
為替差益	155	—
補助金収入	14	557
持分法による投資利益	—	15
その他	20	32
営業外収益合計	209	623
営業外費用		
支払利息	20	40
持分法による投資損失	36	59
その他	13	21
営業外費用合計	70	121
経常利益	16,767	6,209
特別利益		
固定資産売却益	0	2
負ののれん発生益	189	—
受取保険金	—	40
その他	—	0
特別利益合計	190	43
特別損失		
固定資産除却損	4	8
災害による損失	59	—
特別損失合計	64	8
税金等調整前当期純利益	16,892	6,245
法人税、住民税及び事業税	4,720	1,953
法人税等調整額	△203	128
法人税等合計	4,517	2,081
当期純利益	12,375	4,163
非支配株主に帰属する当期純利益	1,474	885
親会社株主に帰属する当期純利益	10,901	3,277

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	12,375	4,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	1
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△71	△255
その他の包括利益合計	△72	△254
包括利益	12,303	3,908
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,850	3,074
非支配株主に係る包括利益	1,453	834

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,831	2,487	13,960	△125	19,152
当期変動額					
新株の発行	16	16			33
剰余金の配当			△1,634		△1,634
親会社株主に帰属する当期純利益			10,901		10,901
自己株式の取得				△1,999	△1,999
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		470			470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	16	487	9,267	△1,999	7,772
当期末残高	2,847	2,974	23,227	△2,125	26,924

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△0	0	△12	△12	7	1,966	21,114
当期変動額							
新株の発行							33
剰余金の配当							△1,634
親会社株主に帰属する当期純利益							10,901
自己株式の取得							△1,999
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	△0	△66	△67	△0	△833	△901
当期変動額合計	△0	△0	△66	△67	△0	△833	6,871
当期末残高	△1	—	△79	△80	7	1,133	27,985

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,847	2,974	23,227	△2,125	26,924
当期変動額					
剰余金の配当			△1,547		△1,547
親会社株主に帰属する当期純利益			3,277		3,277
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,730	△0	1,729
当期末残高	2,847	2,974	24,958	△2,126	28,654

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△1	△79	△80	7	1,133	27,985
当期変動額						
剰余金の配当						△1,547
親会社株主に帰属する当期純利益						3,277
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1	△255	△254	—	△99	△353
当期変動額合計	1	△255	△254	—	△99	1,375
当期末残高	△0	△335	△335	7	1,034	29,361

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	16,892	6,245
減価償却費	366	858
のれん償却額	34	213
負ののれん発生益	△189	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△76	△466
賞与引当金の増減額(△は減少)	32	△56
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△386	△133
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13	△11
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△156	1
受取利息及び受取配当金	△18	△18
支払利息	20	40
手形売却損	—	0
為替差損益(△は益)	△41	22
持分法による投資損益(△は益)	36	43
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△1
有形固定資産除却損	4	8
売上債権の増減額(△は増加)	△4,681	1,547
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,951	△319
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△280	416
その他の固定資産の増減額(△は増加)	80	76
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	529
仕入債務の増減額(△は減少)	2,044	△5,885
前受金の増減額(△は減少)	7,460	△4,479
その他の流動負債の増減額(△は減少)	13	△898
小計	11,217	△2,263
利息及び配当金の受取額	18	18
利息の支払額	△21	△41
法人税等の支払額	△4,712	△5,571
法人税等の還付額	29	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,531	△7,853

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△52	△0
投資有価証券の売却による収入	—	28
関係会社株式の取得による支出	△526	△918
関係会社株式の売却による収入	—	131
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△982
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	297	—
有形固定資産の取得による支出	△2,127	△1,960
有形固定資産の売却による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	△23	△146
短期貸付けによる支出	△3	△8
短期貸付金の回収による収入	1	25
長期貸付金の回収による収入	2	—
その他の収入	—	3
その他の支出	△189	△1
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,617</b>	<b>△3,828</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	10,670	10,750
短期借入金の返済による支出	△10,711	△13,275
長期借入れによる収入	—	10,190
長期借入金の返済による支出	△924	△1,085
株式の発行による収入	33	—
自己株式の取得による支出	△1,999	△0
配当金の支払額	△1,634	△1,547
非支配株主への配当金の支払額	△886	△946
社債の償還による支出	—	△10
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△931	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,385</b>	<b>4,074</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>25</b>	<b>△126</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,445	△7,734
現金及び現金同等物の期首残高	22,161	19,716
現金及び現金同等物の期末残高	19,716	11,981

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、FPD事業以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、FPD事業以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,776円 16銭	2,928円 74銭
1株当たり当期純利益	1,108円 74銭	338円 99銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	1,100円 86銭	—

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	27,985	29,361
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,141	1,042
(うち新株予約権(百万円))	(7)	(7)
(うち非支配株主持分(百万円))	(1,133)	(1,034)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	26,844	28,319
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	9,669,600	9,669,489

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	10,901	3,277
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	10,901	3,277
期中平均株式数(株)	9,832,552	9,669,509
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	70,352	—
(うち新株予約権(株))	(70,352)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 当社は、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
4. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当連結会計年度においては、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。